



会報

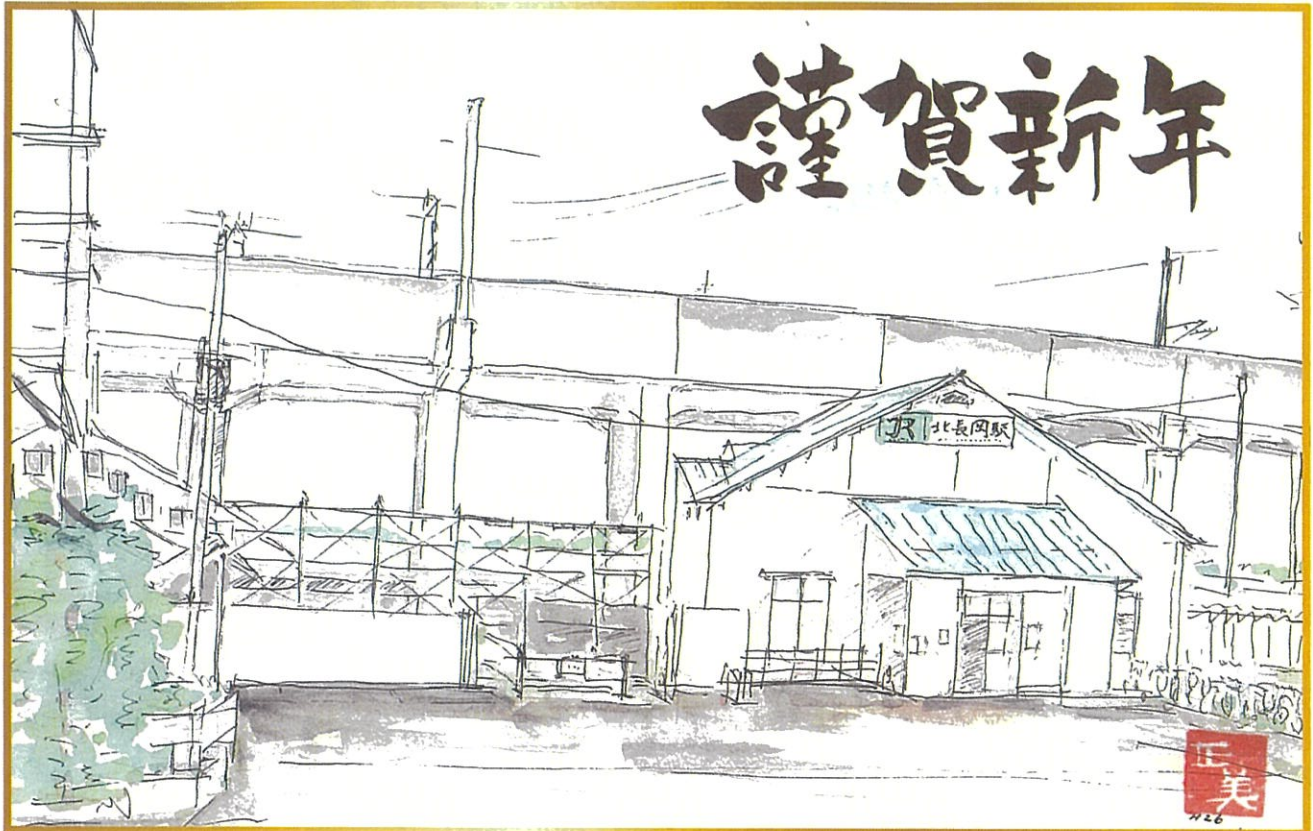
まごころ



新年号

New Year

2025.1.1



新年のあいさつ

理事長 松平 敏



明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、シルバー人材センターの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、健康長寿社会を迎え会員の高齢化が進む中、高齢会員でも無理なく働ける就業の場の確保に取り組んでいかなければなりません。そして、会員がいつまでも元気で活躍するためには安全就業の確保が重要です。引き続き安全意識の徹底をお願いいたします。さらに、当センターにおいてもデジタル化の進展に対応した事業展開が求められています。昨年11月に施行されたフリーランス新法に的確に対応するためにも、デジタル化への取り組みは急務となっています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

公益社団法人 長岡市シルバー人材センター

長岡市台町2-4-56 越後交通ビル6階 電話 0258-35-2380 FAX 0258-37-2880

E-mail nagaoka@sjc.ne.jp ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/nagaoka/>



南ワークセンター
〒949-5411 長岡市来迎寺3697

東ワークセンター
〒940-0227 長岡市谷内2-5-9 とちパル1F

北ワークセンター
〒940-2402 長岡市与板町与板乙5901-2

川口ワークセンター
〒949-7504 長岡市東川口1979-20

受付時間 月～金曜日/午前8時30分～午後5時15分(土日祝日は休み)



年男&年女

昭和16年生まれ (84歳)
日本軍がハワイ真珠湾攻撃、米英に宣戦布告
昭和28年生まれ (72歳)
吉田首相「バカヤロ一解散」、奄美群島、日本返還

藤澤 五作 会員(昭和16年生)

センターでは気の合う仲間と除草、囲いなど外仕事をしております。
安全には十分注意して、ケガをしないことに心がけ、また、健康に
気を付けて頑張っております。



大淵 千恵子 会員(昭和16年生)

まだまだこれからという気持ちを大切に日々仕事しております。
センターに入会して毎日の生活に張り合いができました。
大変感謝しております。これからも、一生懸命、頑張ります。

金子 利明 会員(昭和28年生)

センターでは制服リユースのデータ管理やパソコンの初期設定
などの仕事をしています。直接お会いできる方は少ないですが
これからも元気に活動していきたいと思えます。



シルバー感謝祭2024 開催されました!



10月17日(木)～19(土) 越後交通ビル 1F 及び 6F において「シルバー感謝祭 2024」を開催いたしました。
入会説明、会員作品の展示、フードドライブの受付、更に民間事業所に健康ブースの開設を依頼して市民の皆様
にセンター事業を広くPRいたしました。



※フードドライブへのご協力誠にありがとうございました。皆様の善意はフードバンク長岡、各地域子ども食堂へ寄付させていただきます。詳細はシルバーながおか95号 (R7.1 発行) に掲載

10/20日

中之島産業まつり



大盛況!!



11/3日

みしま産業まつり



会員に協力を依頼して、センター PR、会員作品販売をいたしました。

活動報告

クリーン作戦

各地域でボランティア活動に汗を流しました!



9/28



10/5



9/14



9/28



10/5



冬囲い講習会

冬の準備は万全です!!

10/4



10/7



10/10



10/22

米ぬかカイロ作り

越路総合福祉センター



10/9

AED講習会



もしも・・・!?の時に

11/12

おこわ団子作り

寺泊コミュニティセンター



《合同研修会》

講演「吉乃川の取組みから見る長岡の魅力再発見」
講師 吉乃川株式会社 マーケティング戦略部
部長 横本昌之 氏

10/11(金)ミライエ長岡において地域役員及び地域班長68名参加のもと、講演会を開催いたしました。また、研修会終了後、各地域の会員同士の交流会も行われました。



《横断歩道マナーアップ推進隊》

10/9(水)長岡市陸上競技場において交通安全大使任命式が行われ、当センター「横断歩道マナーアップ推進隊」も参加し、長岡市交通安全管理者協会から反射材を寄贈されました。



市内高校陸上部の生徒から反射材を靴に貼付していただきました。

《長岡崇徳大学看護学生が実習にきました!》

実習生の受け入れは4期目を迎えました。高齢者の特徴を理解し、社会との関わり方を学ぶため看護学生60名余りが、シルバー人材センターで活動する地域の高齢者との交流を深めました。

<実習を通して学生の声>

『会員さんは目的が違って生きがいを感じている』『いきいきとした生活を送るにはシルバー人材センターは大切な場所』『会員さんの目が輝いている』など、シルバー活動は仲間づくり交流の場として高齢者には必要な場所であると感じた。



《会員の皆様へ》

皆様の活動(趣味)などを紹介、掲載します。自慢の作品、写真などご相談お待ちしております。また、センター事務局入口では随時、会員作品を販売しております。興味のある方は事務局までご連絡ください。

表紙の掲載：倉部 正美 会員（長岡地区）

私も齢 72、年男です。趣味で「書」「絵画」「お酒の話」など現役を退いてからもずっと没頭しております。センターでは主に筆耕の仕事をしております。表紙は旧北長岡駅舎です。いろんな思い出に浸っていただければ幸いです。

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年末にフリーランス制度が施行され、理解できたような・・・出来ないような。戸惑いながらも実際に動き出せば何とかかなりそう。この働き方も面白いのではと考えます。日々、進歩して行く時代の変化にしがみついている毎日だが、それも楽しい。健康でいられる体に感謝して今年も社会参加できている幸せを感じ前進して行きましょう。(K.K)